

令和6年度 多面的機能発揮促進事業

中国四国農政局長表彰 最優秀賞組織（鳥取県）

【多面的機能支払】

「下町水土里会」(八頭郡八頭町)
したまちみどり やすぐんやすちょう

(1) 認定農用地面積： 36.9ha

(田： 36.7ha、畑： 0.2ha)

(2) 組織構成：

1集落（農家24戸、非農家46戸）

開水路：7.6 km、農道：3.9 km

ため池 1箇所



【組織の概要】

本組織は、千代川支流の八東川とその支流の大江川の合流地点辺りの沖積地に当たる谷底平野に位置しており、水稻をはじめ、梨、こおげ花御所柿(GI登録)などの果樹が盛んに栽培されています。

農業生産基盤の経年劣化や、農業者の高齢化が進行してきたことから、地域農業の継続、自然環境を保全しながらの農村社会の持続性向上を図るために、平成19年度に、農業者や農業生産法人だけでなく集落や地域の多様な団体からの参画により本組織を立ち上げ、地域農業の着実な発展と併せ、地域で支え合う活動を通して集落の絆を深め、次世代に繋ぐべく人づくり・後継者の育成を進めながら地域力を高めています。

【主な取組内容】

○外部団体と連携した環境保全活動

地域外からの地域おこし協力隊員をアドバイザーとして、(一社)鳥取県地域教育推進局環境部 MIZUNOBA に所属する大学生の協力を得て、ため池の水落しによる特定外来生物の駆除や、生き物調査を実施しました。また、本組織の認定農用地は、環境省の自然共生サイト認定「鳥取県八頭船岡環境保全エリア」の一部が含まれており、環境保全型農業を実施するなど自然生態系を意識した活動で、ほ場にコウノトリが飛来するようになったことから、今後「コウノトリ米」として販売する予定で調整を進めています。

○多様な組織が連携して行う農村の持続力向上の取組

地域の女性部が中心となり、休耕田で枝豆を栽培し、収穫した枝豆を活用した高齢者施設の入居者との交流を図っています。また、施設の保全管理及び長寿命化活動については、構成員の自警団が中心となり、排水路の嵩上げや法面の土砂崩落防止工事などを生産法人の機械等を借りながら、できるだけ直営施工による活動を実施しています。



ほ場に飛来したコウノトリ



地域協力隊・大学生の協力によるため池の環境保全活動



枝豆のもぎとり体験交流